

平成 30 年度 東京都立杉並総合高等学校 学校経営計画

校長 倉本 武雄

1. 目指す学校 「志を世界に繋ごう」

- (1)自己実現：生徒の自己理解を深め、個性の伸張を図り、最良の自己実現を目指す学校。
- (2)国際人：自他の生命やルール・マナーを尊重すると共に、優れた国際感覚を持ち世界を舞台に活躍できる人材を育てる学校
- (3)生涯学習：主体的に生きる「力」を身につけ、生涯を通じて学ぶ意欲と能力を育む学校。

2. 中期的目標と施策

中期目標	方 策
1. 学習 基礎学力の習得と生涯を通じて学ぶ意欲と能力の育成	① キャリア教育を実現するための教育課程の実現。選択科目の充実と体験的学習の質・量の向上 ② 教員の授業力の向上と ICT 機器の効果的な活用 ③ 自らの責任で主体的に学ぶ姿勢の育成
2. 進路 最良の進路選択とその実現	① 進路実現のための組織的・計画的取組の実現 ② 「産業社会と人間」「課題研究」「人間と社会」の充実。 ③ キャリアガイダンス機能の向上
3. 生活指導 人として成長するための良い習慣付け	① 組織的な生活指導と体罰のない指導の徹底 ② 環境意識と美化清掃意識の徹底 ③ 望ましい生活習慣の確立・SNSの適切な利用指導
4. 国際理解 グローバル社会で活躍する人材の育成	① 海外修学旅行の実施と海外の高校生を招いての交流会の実施等による異なる文化や価値観の理解 ② 留学の派遣・受け入れの推進 ③ 語学力の向上
5. 部活動・特別活動 学校行事の充実・部活動の活性化・健康づくり	① 合唱祭・杉総祭・体育祭等の学校行事への取組強化 ② 部活動の奨励・文化スポーツ等特別推薦の導入 ③ 健康教育の実施、学校保健活動の活発化
6. 保護者・地域社会との連携と開かれた学校づくり	① P T A ・地域社会との交流の活発化 ② H P ・杉総通信・掲示板等による情報発信 ③ 施設開放
7. 学校経営・組織体制 自己実現・国際人・生涯学習を実現するための組織体制作り	① 教職員の人材育成、授業改善のための研修の充実 ② 企画調整会議や各種委員会活動の活性化 ③ 3年間を通じた計画的な指導計画の充実

3. 今年度の取組目標と施策

(1) 教育活動の目標と方策

1. 学習指導	方 策
① 毎日 60 分の家庭学習の習慣化 ② 基礎学力の向上 ③ 3年間を通した計画的な学習指導 ④ 言語能力の向上 ⑤ ICT 機器を用いた授業の充実 ⑥ アクティブ・ラーニング推進校として、 思考力・判断力・表現力を重視した授業 展開を推進	① 予習や復習、小テスト等を前提とした授業の工夫 ② 基礎学力の向上や専門的知識を身につけるための 基礎・基本を大切にした授業の展開と選択科目の 設定 ③ 3年間を通した計画的な学力向上への取組みの推 進と分析 ④ 読書活動の一層の推進 ⑤ 実験・観察等の体験的・問題解決的な学習と ICT 機器を用いた分かりやすく興味関心を引き出す授 業の充実 ⑥ 主体的・対話的深い学びや発表機会を多く取り入 れた授業の推進をするとともに、授業研究や研究 協議を充実する。
2. 進路指導	
自らの生き方や働き方を視野に入れ、先行 き不透明な時代を切り拓こうする意識の 醸成と生徒自らが判断できるような適切 な進路相談	① 自己実現・進路実現のための 3 年間の計画的なキ ャリア教育の「見える化」と年間進路行事の充実 ② サクセスプランニングを中心とした自己理解、職 業観の育成、将来につながる科目選択指導の充実 ③ 生徒の学力向上・進路実現のための充実した夏期 講習週間の組織的・計画的設定、土曜講習、予備 校の講師による講習の実施 ④ 興味関心と将来に関わる題材の「課題研究」指導 と研究内容・発表の充実。 ⑤ 進路実現や自己実現につながる地域と連携した 「人間と社会」の充実 ⑥ クラッシーを活用したポートフォリオの充実 ⑦ 英語 4 技能を高める英語検定の実施。
3. 生活指導	
① 時間厳守、挨拶と身だしなみ意識の徹底 ② 規範意識の向上、生活規律・授業規律の 徹底 ③ 清掃の徹底と机の中の整理 ④ 通学時の自転車・歩行マナーの定着	① キャリア教育の視点に立った遅刻防止、挨拶励行、 身だしなみ・服装指導の徹底 ② 他者への思いやり、規律ある授業態度、集会での 聞く姿勢の指導の徹底とソーシャルメディアの不 適切な利用をさせない指導の徹底 ③ 日常の清掃の徹底を図るとともに、誰もが使用す る机であることの意識を高め、机の中の整理を徹 底する。 ④ 自転車・歩行マナーの指導強化

4. 国際感覚と異文化理解の向上	
グローバル人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ① 台湾修学旅行とオーストラリア姉妹校フォートストリート高校への短期留学の国際理解を高める行事の充実 ② 生徒が海外の人々と交流する場の設定 ③ 文化・国際交流活動の推進 ④ スピーチコンテストの一層の活性化と語学教育の充実 ⑤ 国際交流をより充実させるための英会話力向上への取組みの推進・TGG（東京英語村）の活用で、伝わる喜びともっと話せるようになりたいという意識の醸成 ⑥ ユネスコスクールとして持続可能な取組みの実践
5. 部活動・特別活動の活性化	
<ul style="list-style-type: none"> ① 部活動の活性化 ② 練習の効率化 ② 行事の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ① 部活動の加入率の増加の取り組み、大会等の上位進出に向けた練習内容の充実、部活動情報のHP掲載 ② 生徒の負傷リスクを避けるため、単なる長時間の練習から効率の良い練習への改善。練習計画のホームページへの掲載。 ③ 効率的な練習計画による活動、生徒の自主性を重視した三大行事（合唱祭・杉総祭・体育祭）の一層の充実と文化祭入場者数の増加に向けた取組み
6. 保護者・地域社会との連携と開かれた学校づくり	
社会貢献意識の向上と保護者・地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒会や部活動を中心とした地域行事への積極的な参加・ユネスコスクールとしてESD活動に参加（環境教育の充実、美化・清掃活動の活発化、地域の活動への積極的参加） ② 防災教育の充実・防災マニュアルの充実 ④ 学校施設開放
7. 学校経営・組織体制	
<ul style="list-style-type: none"> ① 効率的な校務運営と経営目標達成の為に組織の活性化 ② 働き方改革を推進し、定時以外の勤務時間の縮減 ③ ICT機器の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ① 企画調整委員会と各分掌・教科会との意思疎通の強化と会議時間の縮減化。教員対象の研修会の実施（海外修学旅行、進路実現、学力向上、服務事故防止、次期学習指導要領等） ② 計画的な仕事の進め方により業務の効率化を徹底し、週当たり在校時間が60時間を超える教職員ゼロを目指す。教職員一人ひとりのライフ・ワーク・バランスの実現を図る。 ③ ICT機器の適正な管理・運用の推進

8. 経営企画室	
経営参画型経営企画室を目指し、関係部署との連携により、円滑な教育活動を支援する。 ① 積極的な学校経営への参画 ② 適正な予算編成及び執行 ③ 安全な環境整備	① ・本校の「顔」として、接客や接遇、電話対応を適切かつ好印象を受けるよう心掛ける・企画調整会議への参画 ② 予算ヒアリングの充実と適正な予算編成及び執行 ③ 施設設備の定期点検
9. その他	
① 「体力の向上と健康作り」 心身の健康についての意識の向上 ② 総合学科に対する理解促進と中学生募集活動の推進 ③ 推薦・学力に基づく選抜の適正な実施 ④ 2020 東京オリ・パラ教育の推進 ⑤ 新学習指導要領の実施に向けた検討 ⑥ 総合学科高校学習成果発表会の充実 ⑦ 自らの生命を尊重する教育の推進 ⑧ いじめ未然防止や体罰根絶の取組の推進	① 学校保健計画に基づく保険教育・食育教育の充実と体力テスト結果向上に向けた取組みの推進 ② 中学生向け体験授業の5教科実施 ③ 全教職員の組織的な取組みによる推薦・学力に基づく選抜の適正な実施 ④ 講師派遣による講演会の実施や授業・HR等での組織的・計画的取組みの推進 ⑤ 全教員による新学習指導要領の理解とPTによる方向性と進行管理及び教科主任会による取組みの充実 ⑥ 学校代表として、内容の充実と高いプレゼン力で本校の取組を全都に示すとともに、生徒の見学者増員。 ⑦ 特別支援教育推進委員会が中心となり、生命尊重の啓発活動を行うとともに、悩みや不安を相談しやすい環境を作る。 ⑧ いじめ防止アンケートや体罰に関する調査を実施し、実態把握に努めるとともに適切に対応する。必要な場合は学校いじめ対策員会を招集し適切に対応する。

(2) 重点目標と施策

1. 学習指導 毎日 60 分の家庭学習の習慣化 数値目標： ① 授業以外の学習時間 60 分以上 50% ② 未読率改善 (10%以下) ③ 図書貸出冊数の増加 (一人年間 4 冊) ④ ICT 機器を活用した授業: 10 教科で実施	予習や復習を前提とした授業の導入 ① (29 年度実績: 42%) ② (29 年度実績: 49.2%) ③ (29 年度実績: 4.0 冊) ④ (29 年度実績: 10 教科実施)
2. 進路目標 生徒の第一志望の実現 数値目標： ① 進路相談への肯定的評価 80% ② 進路の第一志望達成率 80%	年 2 回の個別・三者面談の実施 ① (29 年度実績: 70%) ② (29 年度実績: 79%)

<p>③ センター試験受験者数：110名</p> <p>④ MARCH以上合格者数 10人以上</p> <p>⑤ 「産業社会と人間」「人間と社会」「課題研究」の肯定的評価 75%</p>	<p>③ (29年度実績：117名)</p> <p>⑤ (29年度実績：70%)</p>
<p>3. 生活指導目標</p> <p>時間厳守、挨拶と身だしなみの意識の徹底</p> <p>数値目標：</p> <p>① 遅刻率 1日平均 1.0人/クラス以下</p> <p>② 文化祭の来訪者数 2800人以上</p> <p>③ 体育祭への肯定的評価 85%以上</p> <p>④ 部活動参加率 (1, 2年次) 90%以上</p> <p>⑤ 保健室の利用者数 延べ 1300名以下</p> <p>⑥ 頭髪指導を受けた生徒の改善率 100%</p>	<p>指導強化週間を定めて指導を徹底。</p> <p>① (29年度実績：1年次 0.7、2年次 2.3、3年次 0.9)</p> <p>② (29年度実績：2735人)</p> <p>③ (29年度実績：体育祭の肯定的評価 83%)</p> <p>④ (29年度実績：92%)</p> <p>⑤ (29年度実績：1292名)</p> <p>⑥ (29年度実績：100%)</p>
<p>4. その他 以下の項目を実施</p> <p>① 海外留学生等の受け入れ 10件以上</p> <p>② 中進対志望倍率 1.4倍</p> <p>③ 東京都統一体力テスト 全国平均越え</p> <p>④ ホームページを更新回数 130回以上</p> <p>・全部活動学期に2回以上更新</p> <p>⑤ 杉総通信の毎月発行 (計 10回)</p> <p>⑥ 週当たり在校時間が 60 時間を超える教職員 0名</p>	<p>① (29年度実績：8件 (留学生 5名、団体 3件))</p> <p>② (29年度実績：1.43倍)</p> <p>③ (29年度実績：東京都平均以上、全国平均以下)</p> <p>④ (29年度実績：130回)</p> <p>⑤ (29年度実績：10回)</p> <p>⑥ (29年度実績：資料無し)</p>

以上